

平成 30 年度公益社団法人 日本義肢装具士協会 研修委員会 東北支部セミナーのお知らせ

「生活を支える義肢装具・今後の義肢装具士の役割と課題 第 1 弾」

～医療における脳卒中リハビリテーションと生活期における脳卒中リハビリテーション～

主催 公益社団法人 日本義肢装具士協会
研修委員会 東北支部
共催 一般社団法人 日本義肢協会
東北支部

前年度のセミナーでは、在宅装具利用者の現状と問題点について学んで頂きました。地域包括ケアは今後、我々PO が力を入れて取り組まなければならない分野であり、装具利用者に対してどのようなサービスを提供できるかで利用者の生活環境も変化していきます。その中で私達、東北支部が目指す義肢装具士は患者の急性期～回復期～維持期～退院までを支援することはもちろん、生活期の介護予防を行い、再来院を防ぐことで患者 1 人 1 人の生活環境を豊かにすると考えます。

今回のセミナーから「生活を支える義肢装具・今後の義肢装具士の役割と課題」としてシリーズ化を行い、その第 1 弾として前半では医療現場における脳卒中リハビリテーションを、後半では生活期における予防・介護に焦点をあてた義肢装具士の介入を急性期～生活支援・介護予防の一連の流れで学んでいきます。

また、今後の義肢装具士の役割と生活支援における展開も学んでいただきます。

記

- 到達目標：①義肢装具士の支援（急性期・回復期・退院支援）までを学ぶことができる。
②装具利用者の生活に応じた義肢装具士の役割を理解することができる。
③介護予防について学ぶことができる。
④地域包括ケアシステムについて理解し、説明できる。
⑤2025 年に向け義肢装具士が今から何をしなければいけないのか理解し、説明できる。

講師：大西 忠輔 先生
(伊南行政組合 昭和伊南総合病院 地域先進リハビリテーションセンター (主任))

日時： H30 年 8 月 25 日 (土) 13:30~17:30

会場： 仙台医健専門学校 第二校舎
仙台市宮城野区榴岡 4 丁目 11-2

定員： 70 名

参加費： 正会員¥3,000 非会員¥7,000 購読会員¥3,000 義肢協会会員¥3,000 学生会員無料

受付期間： 平成 30 年 7 月 25 日 (水) ※定員になり次第締め切ります。

以上

【注意事項】

※本セミナーは FAX での受付は致しておりません。ご了承ください。

※申込み受付開始日前の申し込みは無効となります。

※申込み受付後に正会員確認を致します。1 週間しても連絡がない場合は事務局担当までご連絡ください。

※申込み締め切り以降のキャンセルはできません。当日ご欠席の場合、後日参加費をご請求させていただきます。

参加ご希望の方は必要事項（会員非会員の別、会員番号、氏名（ふりがな）、ご所属（勤務先）、ご所属先住所、電話番号、メールアドレス）をご記入の上、**E-mail**にて下記にお申込みください。

※E-mail の件名には「日本義肢装具士協会 東北支部セミナー申込み」と記載してください。

【 申込み受付・問い合わせ先 】

公益社団法人 日本義肢装具士協会 研修委員会 東北支部
株式会社 田村式義肢製作工業所
セミナー幹事：齋藤皓太

E-mail : haa11016@nuhw.ac.jp